

氏名： 安田 次郎 (YASUDA Tsuguo)
所属： 人間文化創成科学研究科文化科学系
職名： 教授
学位： 博士 (文学) (2002 東京大学)
専門分野： 日本史学、とくに中世の寺院史や社会史
URL： <http://www.li.ocha.ac.jp/hum/yasuda.htm>
E-mail： yasuda.tsuguo@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

寺院／神社／都市／庶民
temple / shrine / town / common people

◆主要業績

・『全集 日本の歴史7 南北朝・室町時代 走る悪党、蜂起する土民』(小学館)

◆研究内容 / Research Pursuits

前年度に引き続き、時代史や通史叙述のための調査、研究を行った。また平行して、おもに南都をフィールドとして、商人・職人、芸能や芸能者、身分などの調査・研究をあらたに始めた。

◆教育内容 / Educational Pursuits

主として一年生を対象とした基礎ゼミでは、「歴史における危機」をテーマにして、日本中世の庶民が戦乱や飢饉といった危機にどう対処してきたかを学んだ。比較歴史学コースで共同して行っている授業のひとつである「比較社会史」では、中世の被差別身分についての概説を行った。またおもに二年生を対象として古文書学の入門的講義を行った。

3、4年生を対象としたゼミでは、前年に引き続き、『満濟准后日記』を講読した。
大学院では、『大乘院寺社雑事記』紙背文書の研究を継続した。

◆研究計画

ここ数年来行っている福智院家文書の翻刻・刊行を継続させ、成果を学界にひきつづき提供していく。これによって寺院権門としての興福寺や中世都市としての奈良の研究は、新しい段階へ進むことになるだろう。個人的には、寺院と社会の関係について、あらためてまとまった考察を行う予定。

寺院や都市に関しては、共同研究に参加する用意がある。

◆メッセージ

ひとが今までどのように生きてきたのかに興味があり、じっくり材料を集めるのが好きで、自分の頭で最後まで考え抜くことができるひとを待っています。